

不登校・ひきこもり（おとな）の家族学習会

♡しゃべるの会♡

同じ立場のご家族どうしが“しゃべる”ことで
心理と対応のあり方について“心のシャベル”で掘り下げる

◎民間非営利相談機関「ヒューマン・スタジオ」が開催している、テキストと担当者付きの家族会。スタジオが配信しているメールマガジン『ごかいの部屋～不登校・ひきこもりから社会へ～』の新しい号に掲載した文章をテキストに使用。筆者である担当者に直接質問したり、テキストの内容にとらわれずに同じ立場のご家族で自由に語り合ったりすることができます。

◎テキストの筆者とともに、大切なものを掘り当ててみませんか。

ZOOM
参加可

第83回（不登校編）・第84回（ひきこもり編）

開催日：第83回＝7月20日（土）

※不登校親の会「パレット」と共催

第84回＝7月28日（日）

※ひきこもり親の会「すばる」と共催

時間：13時半～16時半

内容・担当者：裏面「全体要項」に記載

費用：一家族700円（おふたりでも同額）

定員：会場とZOOM各5名（申し込み先着順）

参加：おおよそ20歳の上下でお選びください。

ただし20歳以上の学生や10代の中退生のご家族は不登校編推奨です。

申込み：電話・メール・FAX（裏面申込欄使用）

またはPeatix↓で。

↓不登校編



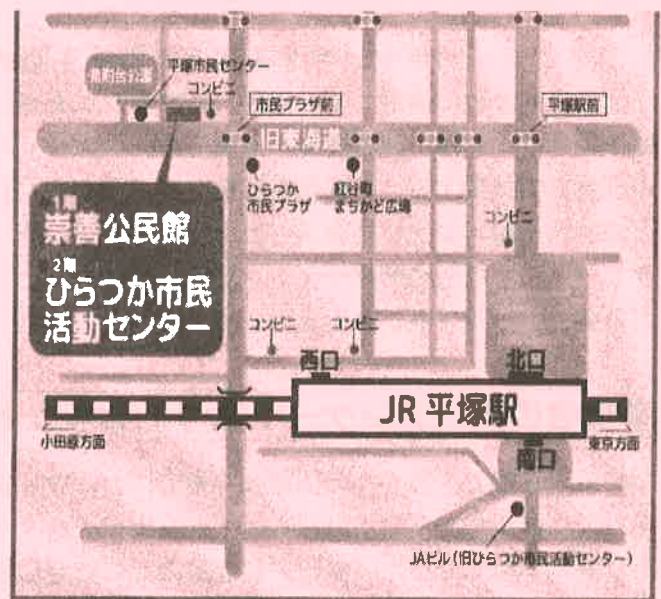
↓ひきこもり編



会場：どちらも「ひらつか市民活動センター」

（平塚駅西口徒歩6分）

※東海道線の1号車にご乗車いただくと、ホームから西口への階段に最短で行けます。



参加申込欄 **FAX : 0466-50-2345** **↑送信方向**

★本欄で2名様までお申し込みいただけます。なお空欄がある場合は受け付けません。

※「不登校編」「ひきこもり編」のいずれか、および「会場参加」か「ZOOM参加」の組み合わせで該当する参加方法の□に✓印を記したうえ、すべての欄にご記入ください。

※「連絡先」欄には、緊急連絡先に使用して差し支えないものを丸で囲んだうえ、電話の場合は番号を、メールの場合はアドレスをご記入ください。ただしZOOM参加の方は必ずメールアドレスをご記入ください。

※「ZOOM開催に変更したら」欄には、会場開催をとりやめ完全ZOOM開催になった場合の参加の可否について該当するものの□に✓印をご記入ください。

<input type="checkbox"/> 不登校編・会場 <input type="checkbox"/> 不登校編・ZOOM <input type="checkbox"/> ひきこもり編・会場 <input type="checkbox"/> ひきこもり編・ZOOM		連絡先 (TEL MAIL)		
お名前	様	ご住所	〒	本人の年齢
	様			歳
ZOOM開催に変更したら		<input type="checkbox"/> 参加できる <input type="checkbox"/> アプリの使い方を知れば参加できる <input type="checkbox"/> 参加できない		

全体要項

内容 : テキストの読み上げと補足説明→自己紹介→休憩→フリートーク→アンケートの記入
 (テキストは用意しますので事前にお読みにならなくても安心してご参加いただけます。

会場 : 神奈川県内の公共施設 (横浜市・平塚市など)

開催 : ZOOM併用。

担当 : 高校を不登校のため7年かかって卒業。大学卒業1年後からひきこもりに。1999年から対人援助の研修等で学び、2001年当スタジオを設立し2003年度から相談室とする。多彩な関連業務のうちメールマガジンの一部は2014年に出版。現在は藤沢市社会福祉協議会で不登校・ひきこもり分野の相談やソーシャルワーカー支援にもたずさわる。講演多数。

~~~~~テキストに使用するメールマガジンのご案内~~~~~

テキストとして使用しているメールマガジンをお読みいただくには、読者登録が必要です。「ごかいの部屋」で検索すると、同誌名に続いて「まぐまぐ」と記された項目が上位に表示されますので、それをクリックして同名の配信サイトを開き、右上の窓にご自分のメールアドレスを入力して「登録する」ボ

タンをクリックしてください。以後毎月1回ほかのメールに混じって届きます。

なお、2020年度からnote(ノート)というサイトを使って、2年がかりで過去の号に掲載した文章を100本転載しその後も転載中。ご関心の方は「丸山康彦 note」と検索してお読みください。

**参加者の声 (アンケートより。カッコ数字は開催回)**

初めての参加で、皆さんの体験談が本当に力になりました。いっしょに泣いてくださって…あたたかい方ばかりでうれしかったです (22) /ゲームやツイッターの話題だったので、共感してもらい、また共感できて、ありがたい時間でした (44) /私自身の心の安定に役立つ内容で有難かったです (55) /日々、対応に迷っていたことについて、質問させて頂き、自分の中で整理できました (76)

**担当者 :** 丸山康彦 (ヒューマン・スタジオ代表兼相談員 / 『ごかいの部屋』筆者 / 元当事者)